



山崎小だより

八雲町立山崎小学校

令和元年11月26日発行

感謝しよう～フェアプレイ7カ条

八雲町立山崎小学校長 澁谷 克巳

学芸会には御多用中のところ、地域、保護者、教育関係のたくさんの皆様にいらしていただき、子供たちに温かい励ましの拍手をいただき、ありがとうございました。今年は山崎はまなす保育園の閉園に伴い、合同で行う最後の学芸会でした。お陰様で、子供たちも園児と一緒に発表できる喜びを味わいながら最後まで頑張ることができました。

さて、学校には、毎月「公益財団法人 日本スポーツ協会（J S P O）」から「フェアプレイニュース」が送られてきます。11月号は小林陵侑選手の特集でした。小林選手は、スキーマジックのジャンプ競技で昨シーズンのワールドカップ男子総合優勝に輝きました。ジャンプ競技の男子総合優勝は、ヨーロッパの選手以外では小林選手が初めてだそうです。小林選手は総合優勝してから、チームや大会開催に関わる人たちがあってこそ今の自分がある、といろいろな人たちに感謝の気持ちをいっそう深くしているそうです。

J S P Oでは、スポーツにおける「フェアプレイで日本を元気に」するための具体的な実践として「あくしゅ、あいさつ、ありがとう」を推進し、フェアプレイの意味を凝縮した「フェアプレイ7カ条」を制定しています。小林選手は大きなことをやり遂げて感謝の念をさらに深めました。子供たちも学芸会を乗り越えてフェアプレイ7カ条にあるいろいろな思いを深めています。この成長は今年度の本校の合言葉「三刀流（勉強・運動・生活）」免許皆伝の大きな原動力となっています。

フェアプレイ7カ条

- ①約束を守ろう
- ②感謝しよう
- ③全力を尽くそう
- ④挑戦しよう
- ⑤仲間を信じよう
- ⑥思いやりを持とう
- ⑦楽しもう

保・小連携 保育士参観

11月18日月曜日に保育士学校参観がありました。

5年生の算数の学習を公開し、成長した姿を見ていただきました。

食に関する指導 実施！

11月14日木曜日に、八雲町の栄養教諭を講師に迎えて「食に関する指導」を行いました。山崎小学校の子供たちが考えた朝食の献立を3つの栄養群と照らし合わせてバランスの良い食事について考えました。



学芸会でホールに展示して御紹介しましたが、公益財団法人 みずほ教育福祉財団様から図書を寄贈していただきました。ありがとうございます。